

PR37723

☆共 JBN 外0001 (産業、自動車) (10・1・4)

【産業担当デスク殿】37723

◎IVIプラットフォームを展示へ

GENIVIアライアンス

【ラスベガス31日PRN=共同JBN】オープンソースの車載インフォテインメント (IVI) リファレンス・プラットフォームの開発と広範な採用を進める非営利組織であるGENIVIアライアンスは、1月7-10日にラスベガスで開かれる2010年国際コンシューマー・エレクトロニクス・ショー (CES) 会場で、GENIVIプラットフォーム1.0を公開する。

GENIVIプラットフォーム1.0は、アライアンスの中核創立メンバーによる協調努力の表れである。同メンバーにはBMW、デルファイ、ゼネラルモーターズ (GM)、インテル、マグネティ・マレリ、PSA、ビステオン、ウィンドリバーなどが含まれる。プラットフォームはこのほどメンバー各社に公開されて、IVI機器開発コストを削減しようというティアワン企業やOEM各社が利用できるようになり、消費者市場に革新的で差別化されたIVI機器を投入する時間を大きく短縮する。

GENIVIのグラハム・スメサースト会長は「GENIVI1.0のリリースはアライアンス発足からちょうど10月後となり、会員社と自動車産業に対するコミットメントの具体的な証明である。このプラットフォームは新たな競争力のある車載アプリケーションが開発されるペースを大きく加速し、車載インフォテインメント市場に新しいビジネスモデルを生み出すことができる。アライアンスは最初の10カ月で47の会員社を持ち、なお増え続けており、IVIソフトウェアで競争のない部分となる標準化されたオープン・プラットフォームの広範な採用を目指すGENIVIのビジョン伝達に必要なソフトウェア基盤と会員社を持つことになる」と語った。

車載インフォテインメント (IVI) は自動車産業内部で急速に変化し拡大している分野であり、音楽、ニュース、マルチメディア、ナビゲーション、電話、インターネットなど各社サービスを含む多様なアプリケーションが含まれている。

GENIVI1.0は幅広いオープンソースのIVIプラットフォームであり、既存のオープンソースの各種プロジェクトで利用できる中核サービスに主要な自動車要素を付け加える。同プラットフォームは自動車メーカーとそのパートナーである供給業者が競争力のあるIVI製品を生み出すため差別化されたアプリケーションとサービスを付加することができる一貫した基盤となる。

GENIVIプラットフォーム1.0のリファレンス実装は、ラスベガス・コンベンションセンター前のセントラルプラザCP13にアルビステオン社展示会場で見ることができる。

▽GENIVIアライアンスについて

GENIVIアライアンスは非営利の業界団体であり、その使命は車載インフォテインメント (IVI) のオープンソース開発プラットフォームの幅広い採用を促進することにある。GENIVIは必要条件を調整し、リファレンス実装を進め、認証プログラムを提供し、活気のあるオープンソースIVIコミュニティーを育てることによってその使命を実現していく。GENIVIの努力は開発サイクルの短縮、製品の市場投入時間の迅速化、IVI機器とソフトウェアを開発する企業のコスト削減をもたらす。GENIVI (www.genivi.org) の本部所在地は米カリフォルニア州サンラモンにある。

(了)

▽問い合わせ先

GENIVI Alliance

Craig Miner

+1-248-840-8368

Cminer1@att.net